様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	千葉女子専門学校
設置者名	学校法人増田学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
幼児教育専門課程	保育科	夜・通信	6 単位	6 単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https：//hoiku.ac.jp/school-info

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	千葉女子専門学校
設置者名	学校法人増田学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

https：//hoiku.ac.jp/school-info

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	元私立高等学校長	令 5.4.1～ 令 9.3.31	元高等学校長としての豊富な経験と高い識見を踏まえ、主に学校経営、教育活動について指導、助言をいただく。
非常勤	元大学長 元大学教授	令 5.4.1～ 令 9.3.31	元大学長としての専門的な知識、経験と高い識見を踏まえ、主に学校経営、教育活動について指導、助言をいただく。
非常勤	元株式会社監査役 元株式会社取締役社長 元銀行役員	令 5.4.1～ 令 9.3.31	元会社経営者としての豊富な経験や高い識見を踏まえ、主に財政面からの指導、助言をいただく。
非常勤	元私立高等学校長	令 5.4.1～ 令 9.3.31	元高等学校長としての豊富な経験と高い識見を踏まえ、主に学校経営、教育活動について指導、助言をいただく。
（備考）			

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	千葉女子専門学校
設置者名	学校法人増田学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。

（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）

・学校として統一したシラバスの記載項目を校長から教員に指示し、3 月末までに教員が作成する。
・記載内容は授業のタイトル（科目名)、授業の種類（講義・演習・実習)、授業担当者、授業の回数、時間数（単位数)、配当学年・時期、必修・選択の別、保育士養成課程による系列、幼二種取得に関わる免許法施行規則による区分、単位認定の方法及び基準、授業の到達目標及びテーマ、授業の概要、授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法、使用テキスト・参考文献を掲載。
・教員の作成したシラバスを教務部が取りまとめ、授業回数、単位認定方法等を確認のうえ、4 月に学生に配布している。
・4 月初めに学校ホームページに公表。

授業計画書の公表方法	https://hoiku.ac.jp/school-info

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）

・テスト、実技、レポート・課題、発表、論文、授業・実習への取り組み姿勢、リフレクションシート等により、シラバスに基づき授業担当者が適正に評価している。
・評価レレベルに達しない生徒には、追試験、追指導、再試験等により学習支援を行っている
・教員で組織する進級認定会議（1 年生）又は卒業認定会議（2 年生）において、授業担当者の評価を基に学則の規定に則り単位を認定、又は卒業を認定している。
・成績評価は、優（80 点～100 点)、良（70 点～79 点)、可（60～69 点）としている。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） ・本学では、成績の指標としてＧＰＡ方式を取り入れている。 ・ＧＰＡ算出のための成績ごとのグレードポイントは、 優①　……　90 点～100 点　　4 ポイント 優②　……　80 点～ 89 点　　3 ポイント 良　　……　70 点～ 79 点　　2 ポイント 可　　……　60 点～ 69 点　　1 ポイント 不可　……　 0 点～ 59 点　　0 ポイント　　に設定している。 ・ＧＰＡは、学生が履修した科目手の単位数にグレードポイントを乗じ、履修した前科国の互具系単位数で除して算出する。	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://hoiku.ac.jp/school-info
４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） ・卒業認定に関する規程を学則に定めるとともに、ディプロマ・ポリシーを定め、公表している。 ・テスト、実技、レポート・課題、発表、論文、授業・実習への取り組み姿勢、リフレクションシート等により、シラバスに基づき授業担当者が適正に評価し、教員で組織する卒業認定会議において、授業担当者の評価を基に学則の規定に則り卒業を認定している。 ・幼稚園教諭二種免許を取得しようとする場合は、教育職員免許法及び同法施行規則に定める単位を修得し、また、保育士資格を取得しようとする場合は、児童福祉法施行規則第６条の２の２第１項第３号の規定により、厚生労働大臣の定める修業科目及び単位を修得しなければならない。 ・２年間在学し、必要な単位を修得した者については、卒業とし卒業証書を授与する。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://hoiku.ac.jp/school-info

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	千葉女子専門学校
設置者名	学校法人増田学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://hoiku.ac.jp/school-info
収支計算書又は損益計算書	https://hoiku.ac.jp/school-info
財産目録	https://hoiku.ac.jp/school-info
事業報告書	https://hoiku.ac.jp/school-info
監事による監査報告（書）	https://hoiku.ac.jp/school-info

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

保育科（令和４年度）

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士
教育・社会福祉		幼児教育専門課程	保育科		○		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	昼間	６２単位	４１単位	３０単位	１３単位	０単位	９単位
			９３単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
200 人	135 人	0 人	13 人	20 人	33 人

保育科（令和５年度）

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士
教育・社会福祉		幼児教育専門課程	保育科		○		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	昼間	６４単位	４７単位	３２単位	１３単位	０単位	７単位
			９９単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
200 人	135 人	0 人	13 人	20 人	33 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）シラバスに授業の種類（講義・演習・実習）、授業の回数、時間数（単位数）、保育士養成課程による系列、幼稚園教諭二種免許取得に関わる免許法施行規則による区分、授業の到達目標及びテーマ、授業の概要、授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法、使用テキスト・参考文献を記載している。

成績評価の基準・方法
（概要）授業内まとめ、実技、レポート・課題、発表、論文、授業・実習への取り組み姿勢、リフレクションシート等により、シラバスに基づき授業担当者が適正に評価している。
卒業・進級の認定基準
（概要）教員で組織する進級認定会議（１年生）又は卒業認定会議（２年生）において、授業担当者の評価を基に学則の規定に則り進級又は卒業を認定している。
学修支援等
（概要）

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
72 人 （100%）	0 人 （　　%）	70 人 （　97.2%）	2 人 （　2.8%）
（主な就職、業界等） 保育所、幼稚園、こども園、児童養護施設			
（就職指導内容） 面接の心構え等礼法に関する講座、幼稚園・保育園・児童養護施設それぞれへの就職に関するアドバイスの講座、公務員試験講座			
（主な学修成果（資格・検定等）） 幼稚園教諭二種免許取得者　71　名、保育士資格取得者　72　名			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
148　人	10 人	6.8%
（中途退学の主な理由） 進路変更、病気療養		
（中退防止・中退者支援のための取組） 教育相談、学習指導の実施、クラス担任、学年主任によるきめ細やかなサポート		

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料（年間）	その他	備考（任意記載事項）
保育科	300,000 円	600,000 円	414,000 円	その他内訳
	円	円	円	実習費　120,000 円
	円	円	円	維持費　120,000 円
	円	円	円	施設充実費　150,000 円
				行事活動費　24,000 円
修学支援（任意記載事項）				

ｂ）学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://hoiku.ac.jp/school-info		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
学校関係者評価委員会は、卒業生、地域住民代表、専門分野の関係団体等学校関係者により構成されている。評価は、教育理念、目的、育成人材像、学校運営、教育活動、学修成果、教育環境等の項目について実施している。年２回開催をし、協議事項については、今後の改善方策に活かすとともに、必要に応じて、具体的な措置をとることとしている。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
元公立保育所長	令 4.4.1～令 6.3.31	卒業生
地元自治会長	令 4.4.1～令 6.3.31	地域住民
民間保育園市協議会理事	令 4.4.1～令 6.3.31	保育業界関係者
私立高校教諭	令 4.4.1～令 6.3.31	高校進路指導担当者
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://hoiku.ac.jp/school-info		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）
https://hoiku.ac.jp/